

中・高等学校の国語科教員を目指す方へ 一博報堂教育財団 教職育成奨学金のご案内一

公益財団法人博報堂教育財団は、中・高等学校の国語科教員を目指す学生を対象とした奨学金給付事業を行っています。

事業の目的（博報堂教育財団の公式サイトより抜粋）

児童教育を支える未来の教育指導者を育成し、これからの子どもたちを支えていく人材を輩出することを目的に、教職をめざす大学生・大学院生を支援しています。推薦依頼大学から推薦された熱意ある教員志望学生への奨学金給付および研修等を通じて、広い視野と柔軟な思考力を育成。
また、互いに学び合い、支え合うネットワークを広げる活動をしています。

このたび同志社大学では、下記の要領にて、本奨学金の出願を受け付けます。

1) 出願資格

- ・中・高等学校の国語科教員を目指す本学の学部学生。
- ・出願時点で中一種免（国語）及び高一種免（国語）の教職課程登録が完了していること。
- ・2026年度に標準修業年限内（4年以内）であること（ただし休学期間は除く）。

2) 成績基準

成績が学部・学科の上位1／3以内であること。
（出願前に学生生活課の窓口で確認してください）

3) 奨学金給付内容

① 給付額（給付制。返還の義務なし）

- ・年額120万円（月額10万円）
- ・自宅外生への特別支援費として、年額60万円（月額5万円）

② 給付期間

原則として、奨学生となった年度の4月から学部卒業までの最短期間。

③ 他の奨学金制度、授業料減免等との併給の可否

原則として他の給付型奨学金との併給は認められません。（貸与型奨学金はこの限りではない）

授業料減免との併用は可能ですが、この場合奨学金は減額されます。

4) 出願期間

2026年 4月 7日（火）～4月17日（金）
（学生生活課の窓口へ提出）

5) 選考スケジュール

5月：大学における書類審査と面接審査ののち、推薦候補者2名を決定します。
7月：財団における書類審査と面接審査ののち、7月末に採用者が決定します。

応募要領や出願フォームなど、詳しい情報はこちら

同志社大学「奨学金」のページ

https://www.doshisha.ac.jp/scholarships/latest_information/for_faculty.html

サイト内「2026年度 博報教職育成奨学金 出願受付について」を確認してください。

問合せ先：同志社大学 学生生活課（月～金、9：00-11：30、12：30-17：00）

今出川校地（寒梅館1階）TEL：075-251-3280

京田辺校地（成心館1階）TEL：0774-65-7430